

NEWS RELEASE

THE SHIMIZU BANK,LTD.



令和4年9月30日
株式会社 清水銀行

株式会社山本食品による『しみず SDGs 取組支援サービス』のご利用について

株式会社清水銀行(頭取:岩山 靖宏)では、「しみず SDGs 取組支援サービス」を通じて、株式会社山本食品(本社:静岡県三島市、代表取締役 山本 豊)が、SDGs 宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【企業概要】

会 社 名	株式会社山本食品
所 在 地	静岡県三島市御園 103-2
代 表 者	山本 豊
事 業 内 容	わさびの加工、製造、販売／オリジナル雑貨プロデュース、販売
SDGs への取り組み	当社は「わさびを、もっと、おもしろく。」を経営理念に掲げ、わさびの魅力を発信しつつ、当社と地域社会の持続的な成長を目指すべく、以下の事項に取り組めます。 食品ロスを無くすためにあらゆる可能性を模索し、安全でおいしい商品を作り、皆様へお届けします。 当社の Youtube チャンネルにより、わさびの魅力を全世界に発信する事に加えて、子供達に地場産品の啓蒙活動や職場体験の場の提供による次世代の育成を支援していきます。 わさびの健全な栽培に必要な環境を守るべく、企業活動により排出されるごみの量の削減やLED化による使用電力の削減等を行っていきます。 定期的な健康診断の実施やメンタルヘルスケアに努め、また各種資格取得をバックアップする等、労働者の権利と尊厳を尊重し、労働環境の質を高め、当社だけでなく地域の発展に貢献できる人材育成に努めます。

※株式会社山本食品の「SDGs 宣言」は別紙をご参照ください。

以 上

<ニュースリリースに関するお問い合わせ>

清水銀行 ソリューション営業部 石山 TEL:054-366-9992



清水銀行



株式会社山本食品 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「SDGs(持続可能な開発目標)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

令和4年9月1日
株式会社山本食品
代表取締役 山本 豊

SDGsの達成に向けた取り組み

食品ロスを「おいしい」で解決

食品ロスを無くすためにあらゆる可能性を模索し、安全でおいしい商品を作り、皆様にお届けします

【具体的な取り組み】

- 従来は廃棄されていた食材を再利用した商品を開発します。

開発例

わさびの茎を利用した【追い茎本わさび】
しいたけの軸を使用した【しいたけコロリン】

わさびを未来に残すために

わさびは綺麗な水と、美しい環境が無ければ育たないため、この環境を守るべく行動していきます

【具体的な取り組み】

- 企業活動により排出されるごみの量を把握すると共に削減を進めていきます。
- 自社エネルギー使用量を把握し、適切な企業活動に邁進いたします。
- 自社で使用する照明設備をLED化し、使用電力の削減に努めていきます。

わさびをもっとおもしろく、 地域をもっともっとおもしろく

わさびの魅力を発信する事に加えてこの地域の魅力も発信し、地域に対して積極的に関与していきます

【具体的な取り組み】

- 子供達に地場産品の啓蒙活動や職場体験の場を提供し、次世代の職に関する育成を支援していきます。
- 当社のYoutubeチャンネルにおいて、全世界に向けてこの地域や地場産品の魅力を発信していきます。

当社で働く事への誇り

労働者の権利と尊厳を尊重し、労働環境の質を高め、当社だけでなく地域の発展に貢献できる人材育成に努めます

【具体的な取り組み】

- 定期的な健康診断の実施、メンタルヘルスケアに努め、従業員が働きやすい環境を整備します。
- 各種資格取得をバックアップし、従業員のスキルアップを支援します。



SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。持続可能な社会の実現に向けて17のゴール(目標)と169項目のターゲット(達成基準)から構成されている。